

平成27年9月

平成27年9月23日 假屋崎省吾さんプロデュース 信濃大町恋華めぐり

華道家・假屋崎省吾さんのトークショーと実演「信濃大町恋華めぐり 2015」が9月23日、文化会館大ホールで開かれ、市民や温泉郷宿泊客など1220人が集まりました。

大町市が恋人の聖地観光交流大賞を受賞したのを機に、恋人の聖地親善大使の假屋崎さんが大町の観光資源を生かし、非婚や少子化対策を含めた地方創生を図るプロジェクト。今回はその始まりとして、大町温泉郷50周年事業と共催して開かれました。

生け花の実演では、假屋崎さんが軽快なトークを交えながら、地元のリンドウやナナカマドなどを使い、見事な手さばきで次々と作品を完成させました。素人の生け花を評価するコーナーでは、おおまびよんの作品が「才能あり」に選ばれるなどバラエティーに富んだ演出を観客は楽しみました。

市内から訪れた宮田町子さんは「假屋崎さんのパワフルさに驚いた。このような取り組みで市外から人が来てくれれば」と期待を寄せていました。



平成27年9月19日 開園から入場者100万人に！ 国営公園 大町・松川地区



国営アルプスあづみの公園大町・松川地区では9月19日、累計入場者100万人を到達し記念セレモニーを開催しました。

当公園は平成21年7月18日に開園以来、北アルプスの山岳景観につながる自然環境を保全しながら、自然環境を学び・体験・参加できる拠点として、園内をセンターゾーンや溪流レクリエーションゾーンなど特色あるゾーンで構成し県内外から多くの人々が訪れています。

記念すべき100万人目となったのは程塚柊貴（ほどづか・しゅうき）くんで、松本市渚からお父さんの義広さん、お母さんの悦子さん、妹の栞ちゃんと家族4人で訪れました。程塚さん一家には大北産コシヒカリ20kg、年間パスポート、森の体験舎の体験プログラムとハイパージャンパーの利用券が記念品として贈られました。

柊貴くんは「100万人目でびっくりした。この公園の林間アスレチックが好き、年間パスポートをもらったのでたくさん遊びに来たい」と話しました。

この国営公園大町・松川地区は現在の104ヘクタールから来年、マウンテンバイクコースなど自然体験ゾーン142ヘクタールをオープンし、246ヘクタールに拡大して全園開園を迎えます。

平成27年9月16日 国体出場の選手・監督、活躍に期待

紀の国わかやま国体に出場する選手や監督人が9月16日、市役所を訪れ表敬訪問しました。

この第70回国民体育大会 紀の国わかやま国体に出場するのはカヌー競技 吉澤雄一さん（平・借馬）、山岳競技の少年男子監督 小沼拓也さん（常盤・上一）、軟式野球競技 成年男子監督 内山義彦さん（常盤・西山）の3人です。

カヌー競技出場の吉澤さんは「昨年は、準決勝で3秒の差で決勝に残れず、プライベートを全て費やし練習してきた。ことしは3秒差を埋めて決勝を目指したい」話しました。

牛越市長は「環境が変わっても実力を発揮して優勝を目指してほしい」と話しました。

大会は、9月26日～10月6日まで開催され、カヌー競技は日高川町美山漕艇場、山岳競技のリードはみなべ町の県立南部高校、ボルタリングは町立南部小学校体育館特設会場、軟式野球は田辺市の田辺スポーツパーク野球など6会場で行われます。



平成27年9月15日 歌手の中西圭三さん みあさ保育園で復興支援ミニコンサート



歌手で東日本大震災の被災地に歌を届けるプロジェクトを行う中西圭三さんが9月15日、みあさ保育園を訪れミニコンサートを開催しました。

このイベントは昨年8月の美麻夏まつりにゲストとして中西さんが訪れたことがきっかけとなり、神城断層地震で被災した、みあさ保育園や白馬幼稚園の保護者などが中西さんに復興支援コンサートの開催を依頼したところ快諾し実現しました。

園児のほか美麻公民館親子教室の親子や梨嶺デイサービス利用のお年寄りなど約80人が歌やトークを楽しみ会場は笑顔に包まれ、子どもに人気の曲が始まると園児たちは一緒に踊っていました。

中西圭三さんは「地震後、美麻のことを心配していた。みんな元気でほっとしている」と話し、中西さんの「みんな楽しかった？」の声に園児たちから「はい」と大きな声が上がっていました。

中西さんは、このミニライブ後には白馬村を訪れ復興支援のチャリティーコンサートや白馬幼稚園の訪問、白馬高校での講演会も行いました。

平成27年9月13日 神城断層地震対応を乗り越え、更なる医療体制構築へ 大町病院防災訓練

大町総合病院は9月13日、院内災害訓練とDMAT受援実働訓練を実施しました。

今回は7月に被災者収容施設の南棟「さくら」が完成し、昨年11月に発生した神城断層地震の災害対応後、初の防災訓練となりました。

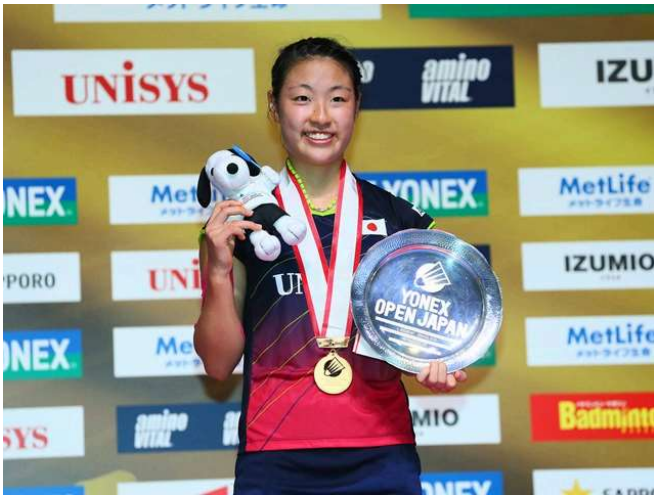
訓練には大北医師会や県保健福祉事務所、信州大学医学部附属病院や飯田市立病院、北信総合病院の災害時派遣医療チーム（DMAT）隊員11人をはじめ、大町北高生や大町病院を守る会が模擬患者として参加するなど、約300人が参加しました。

訓練は白馬村を震源とする地震により大町市は震度6強を観測し多数の傷病者が発生したことを想定。南棟への帰宅困難者収容と病棟が被災した想定での入院患者の移動などを新たに訓練に加え、訓練のシナリオは知らせず次々とする情報を各部署がその場で判断する実践的な訓練を行いました。

井上善博院長は「昨年、この訓練直後に神城断層地震が発生し、実践に生かすことができた。常に災害が起こる可能性があると考え、今回の訓練も反省点が多々あるので災害対策に反映させたい」と話しました。



平成27年9月13日 大町市出身、奥原希望さん 主要国際大会で初優勝！！



写真提供：ベースボール・マガジン社

バドミントンのヨネックスオープンジャパンの女子シングル決勝が9月13日開催され、大町市出身の奥原希望さん（日本ユニシス）が初優勝しました。

この大会は、オリンピックや世界選手権に次ぐスーパーシリーズ（全13戦）の一つで、日本で開かれる国際大会です。

膝のけがの影響で3年振りに出場した奥原さんは、準決勝で世界ランク3位のチャイニーズタイペイの選手を破ります。山口茜さん（福井・勝山高）と日本人対決となった決勝。「同世代の誰にも負けたくない」と話す奥原さんは、持ち味の粘りのレシーブから試合を展開し、見事勝利しました。表彰式では、笑顔で観客に答え喜びを見せていました。

奥原さんは、現在日本最高位の世界ランク9位。来年開かれるリオデジャネイロオリンピック出場を目指します。

平成27年9月12日 恒例の地元淡水魚販売に長蛇の列

市漁業協同組合連絡協議会は9月12日、ザ・ビッグ信濃大町店正面入口横で「淡水魚の日」を開催しました。

このイベントは地元の淡水魚のおいしさを知ってもらうことを目的として毎年竜神社の例大祭の日に合わせて行われこととして29回目。各家庭でお祭りの料理の一品として魚を出してもらいたいとシナノユキマス、ヒメマス、木崎マス、アユ、イワナ約500kgが通常の半額以下で販売されました。

販売開始時間前から家族連れなど約100人が列を作り、販売が始まると「いらっしゃい」と組合員の威勢のよい掛け声が響きました。網ですくうと水しぶきを上げ勢いよく飛び跳ねるほど新鮮な魚を塩尻や松本市などからも買い求めようと訪れ、10匹、20匹と袋いっぱい買い求める人もいました。

大町市漁業協同組合連絡協議会の猿田勝文会長は「北アルプスの水で丹誠込めて育てた魚をたくさんの人に味わってもらえれば」と話しました。



平成27年9月11日 女子ソフト全国大会出場 市長を表敬



女子ソフトボール全国大会に出場する小野里美さん（平・借馬）と太田恵さん（常盤・須沼）が9月11日、市役所を訪れ表敬訪問しました。

長野県内を会場とする第20回全日本レディースソフトボール大会には小野さんと太田さんがAVANCER（アヴァンセ）の選手として出場し、チームは3年ぶり3回目の出場。

石川県輪島市を会場とする日本スポーツマスターズ2015には太田さんがAVANCER+（アヴァンセプラス）の選手として出場し、チームは毎年常連として出場しています。

小野さんは「全国大会が初めての選手もいるので、みんなでチャレンジして一つでも上位をめざしたい」

太田さんは「県大会で初めてコールド負けとなりくやしい思いをして基本にもどり練習してきた、楽しむことを忘れずにひとつひとつを大切に戦いたい」と話しました。

牛越市長は「ぜひ活躍して優勝を目指してほしい」と激励しました。

平成27年9月5日 日本一高い所で開催！？ いなか暮らしセミナー

大町市定住促進協議会議は、いなか暮らし大町セミナー@爺ヶ岳を種池山荘で9月5日に開催し、9組11人が参加しました。

大町市を知ってもらい、長く地域に住んでもらうことを目的に開催しているもので、本年度7回目となります。

今回は、標高2450mの種池山荘を会場に、山や自然を愛する移住希望者などに向け一風変わったセミナーとなりました。

セミナーでは、大町市の紹介や移住支援体制の説明、移住者体験談のほか、大町登山案内人組合員や、山小屋オーナーによる山にまつわる話がされ、山小屋ならではの内容となりました。

東京都から参加した男性は「今度は大町市に家族を連れて来たい」と話しました。



平成27年9月5日 市内3つの酒蔵自慢の日本酒 利き酒呑み歩き



北アルプス三蔵呑み歩き実行委員会により9月5日、市内本通り周辺で北アルプス三蔵呑み歩きが開催されました。

ことしで8回目となるイベントには市内外から多くの方が訪れ、「北安大國」北安醸造(株)、「白馬錦」(株)薄井商店、「金蘭黒部」(株)市野屋商店を訪ね酒蔵自慢の日本酒の利き酒に「おいしい」、「すっきりしている」と参加証の利き猪口を手にも長い列をつくっていました。

また、北安醸造では蔵の2階部分の特設ギャラリーとして書家・一志水鏡さんによる「ほろよい展」も開催され約20点の作品を展示。街なかではフリーマーケットやシンセサイザーの演奏なども行われイベントを盛り上げました。

臨時列車「北アルプス三蔵ほろ酔い号」で岐阜県各務原市から訪れた西川めぐみさんは「昔の会社の同僚と年1回、この呑み歩きに参加するのを楽しみにしている。今日もゆっくり酒蔵をまわりたい」と話しました。

この日は、ワンコイン(500円)で市内33店舗自慢の1日限定特別メニューが味わえるおまちバルも開催され、バルパスポートでお店のはしごを楽しんでいました

平成27年9月3日 国体出場に健闘を誓う 選手・監督が表敬

国体の会期前実施競技に出場する選手や監督6人が9月3日、市役所を訪れ表敬訪問しました。

この第70回国民体育大会 紀の国わかやま国体の会期前実施競技に出場するのはセーリング競技 中村建登さん(大町高校2年)、体操競技女子団体 岡村和美さん(大町北高校2年)、松村朱里さん(大町一中3年)、北澤璃子さん(大町一中3年)、体操競技男子団体 五十嵐太一さん(大町北高校2年)、体操少年少女監督 国府方伸也さん(平・日向山)の6人です。

セーリング出場の中村さんは「初出場なので緊張する。2人乗りのヨットなので息を合わせて上位を目指したい」と話しました。

体操男子団体出場の五十嵐さんは「国体2度目の出場なのでエースとしてチームを引っ張り、新しい技にも挑戦したい」と話しました。

大会は、9月10～13日まで和歌山市で開催され、セーリング競技は和歌山セーリングセンター、体操競技は和歌山ビッグホエールで行われます。



この記事へのお問
い合わせ

情報交通課広聴広報係 内線 404
E-mail: kouhou@city.omachi.nagano.jp